

メカ京・ロボ京 成長産業に京・強の技

NKE 中村道一 社長

トップインタビュー



—中国での展示会に出展しました、手応えは。
「5月に江蘇省昆山市で開かれたFBC展にコンベヤーを出展したところ、想像以上の好評だった。部材などを現地調達

しローカル仕様にしたこともあるが、中国でも自動化や省力化への関心が高く、大型受注につながっている」

—国内市場は。

「主力の工場向けに加えて、最近は物流倉庫、食品、医療関連などから自動化の相談が多く寄せられるようになった。搬送や取り出し、製缶や製

箱などで自動化や省人化システムを提案している。以前から新規開拓を進めてきたが、ようやくビジネスとして本格化してきたと感じた。搬送など食品業界を意識した製品開発もあるが、我々が気付かなかった効率化のニーズやアイデアが多い。ソリューションのノウハウとして蓄積し、きめ細かなコンサルティングとあわせて現場の効率化実現をサポートしていく」

「期待の市場や製品は。主力のFA向けは自動車関連を中心に堅調だ。引き続き自動化や省力化の視点で製品開発を続ける一方、将来のロボットを見据えた人工知能(AI)の情報収集も始まる。遠隔監視で業務を効率化できる情報ネットワーク「れんら君」も医療や農林業など新しい顧客、新しい市場の開拓が始まっている」

食品・医療の自動化旺盛

活躍する京都モノづくり企業

順不同

